

ビーだま

ビーだまのように、キラリと光る一冊を

2016 年 1 月～12 月に発行された本の中から、とくにおすすめの本を紹介します

<編集・発行> 富山市立図書館 富山市西町5番1号
電話 076-461-3200
平成 29 年 4 月 23 日発行（年 1 回発行）



ポンちゃんはお金もち

たかどの ほうこ／作・絵 こぐま社



いどうゆうえんちが来る日、コータは知らない男の子・ポンちゃんにさそわれて、こっそりあそびに出かけました。その子とははじめて会ったはずなのに、どこかで会ったような気がします。ポンちゃんはポケットにいっぱい 10 円玉を持っていて、そのお金で 2 人はたっぷりあそびました。

いったい、ポンちゃんはなにものなのでしょう。

てんきのいい日はつくしとり

石川えりこ／作・絵 福音館書店



きょうはいいてんき、つくしとりの日です。つくしは、おいしい春のごちそう。ちえちゃん、おばあちゃん、おにいちゃん、おねえちゃんといっしょに、つくしをさがしにいきます。

今年いちばんふとくてながい、「おうさまつくし」を見つけるのはだれでしょうか？



ペットのきんぎょがおならをしたら…？

マイケル・ローゼン／作 トニー・ロス／絵 ないとうふみこ／訳 大日本図書

エルビーは子犬がほしくてたまりませんでした。いるのは金魚だけ。そこで、いろんな芸をしこむことにします。とっくんのすえ、とうとうおならで音楽をえんそうすることにせいこうしました。

エルビーは、テレビのコンテストにおうぼしようと思いつきます。



カルペパー一家のおはなし

マリオン・アピントン／文 ルイス・スロボドキン／絵 清水眞砂子／訳 瑞雲舎



紙人形のカルペパー一家は、子ども部屋のすみの紙の家でくらしています。

ある日、外に出てみたくなった一家は、ドアの下から庭に出ました。すると、すずめがお母さんをつれさってしまいます。家族はお母さんを助けたいと思いますが、ペラペラなので木に登れません。

きょうはかぜでおやすみ

パトリシア・マクラ克蘭／文 ウィリアム・ペン・デュボア／絵

小宮由／訳 大日本図書



「パパ、あたまでふくつうで、のどはずつうがする」 エミリーはお気に入りのもうふをひきずりながら、パパの部屋に入ってきました。パパはエミリーの“おねがい”をききながらかんびょうをします。

ところがつぎの日、こんどはパパがかぜをひいてしまったのです。



見てろよ!父ちゃん!!

くすのきしげのり／作 小泉るみ子／絵 文溪堂

アキヨシの父ちゃんは大工の棟梁とうりょうです。徒競走ときょうそうで1位になるところを見に来てほしいのに、運動会の日はどうしても仕事を休めないと言います。

父ちゃんが来ないならがんばってもしかたがないと言うアキヨシを、母ちゃんは夜の小学校へつれて行きます。なぜかそこには父ちゃんがいて…。



世界一の三人きょうだい

グードルン・メプス／作 はたさわゆうこ／訳 徳間書店



マキシは小学3年生の女の子。パパとママがでかけるため、まだ赤ちゃんの弟といっしょに、1人ぐらしのお兄ちゃんの家にあずけられます。

夜中に自転車で出かけたたり、大学で授業じゅぎょうを受けたりと、3人だけの生活ははじめてのことばかり。楽しい1週間がはじまります。

まんげつの夜、どかねこのあしがいっぼん

朽木祥／作 片岡まみこ／絵 小学館



山の上でくらすノネコは、いつもひとりぼっち。毎日ひとりでごちそうを食べるうちに、狸たぬきのように大きくなってしまいました。ある日、友だちをさがしに出かけたノネコは、土管どかんにつまって出られなくなります。そんなノネコのまわりまんげつに、ほかのネコたちが集まって、満月の夜の集会が始まりました。



すばこ（えほん）

キム・ファン／文 イ・スンウォン／絵 ほるぷ出版

すばこは、鳥や動物のための家です。木にとりつけたり、地面においたり。色や形もさまざまです。

約100年前、鳥好きやくなベルレプシュ男爵だんしゃくは、世界ではじめてすばこを作って庭におきました。男爵の庭はすばこに集まった鳥たちに守られ、葉を食べてしまう虫の大発生をおさえることができたのです。



300年まえから伝わるとびきりおいしいデザート（えほん）

エミリー・ジェンキンス／文 ソフィー・ブラッコール／絵
横山和江／訳 あすなる書房



ブラックベリー・フールは300年前から伝わるつめたいデザートです。冷蔵庫れいぞうこがなかったころ、デザートはどうやってひやしていたのでしょうか？

この本では100年おきに、4つの家族がとうじょうしてブラックベリー・フールをつくります。道具や生活のちがいをくらべてみましょう。

【 担当：宮崎（本館：資料係） 】